

坂東玉三郎

お話と素踊り



出演

坂東玉三郎
富山清琴、富山清仁

2022年 **5月22日** (日)

開演 **15:30** (開場 **14:45**)

白河文化交流館 **コミネス 大ホール**

(〒961-0075 福島県白河市会津町 1-17)

【主催・お問合せ】

白河文化交流館 コミネス (指定管理者 NPO 法人カルチャーネットワーク)

TEL 0248-23-5300 E-mail: shirakawa@cominess.jp

【共催】白河市、福島民報社「福島民報創刊 130 周年記念事業」

【後援】白河市教育委員会、白河商工会議所、(公財)白河観光物産協会

(公社)白河青年会議所、福島民友新聞社、福島テレビ、福島中央テレビ

福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしま FM

【制作】ドゥ デザイン

【全席指定】

一般 **4,500 円** (税込) コミネス友の会 **4,000 円** (税込) 高校生以下 **1,000 円** (税込)

※友の会価格での購入は会員 1 人につき 2 枚まで。
 ※高校生以下の方は入場の際に学生証の提示が必要となります。
 ※障がい者割引、車椅子席についてはお問い合わせください。
 ※未就学児入場不可。託児サービスご利用の方は公演一週間前までにご予約ください。



【チケット販売】コミネス窓口 9:00~20:00 (火曜休館) ※3月28日(月) 点検休館
 ※5月6日(金) 振替休館
 ネット予約 <http://www.cominess.jp/ticket>
 電話予約 TEL 0248-23-5300 (各発売日の翌日 10:00 より)

【プレイガイド】みどり書房白河店
 (一般のみ取扱い) うすいプレイガイド(郡山市)、TSUTAYA 黒磯店(那須塩原市)

【チケット発売】
 一般 **3月13日(日) 10:00**
 友の会先行 **3月9日(水) 10:00**

坂東玉三郎【お話】（約50分）

地歌作物【勤行寺】演奏のみ（約10分）

富山清琴：三絃・歌

富山清仁：三絃・歌

地唄舞【雪】（約15分）

坂東玉三郎：素踊り

富山 清琴：胡弓

富山 清仁：三絃・歌

坂東玉三郎（ばんどうたまさぶろう）

1957年12月東横ホール『寺子屋』の小太郎で坂東喜の字を名のり初舞台。1964年6月十四代目守田勘弥の養子となり、歌舞伎座『心中刃は氷の朔日』のおたまほかで五代目坂東玉三郎を襲名。泉鏡花の唯美的な世界の舞台化にも意欲的で、代表作の『天守物語』をはじめ数々の優れた舞台を創りあげてきた。また歌舞伎の枠を超えて、世界の芸術家まで大きな影響を与え、賞賛を得てきた。若くしてニューヨークのメトロポリタン歌劇場に招聘されて『鷺娘』を踊って絶賛されたのはじめ、アンジェイ・ワイダやダニエル・シュミット、ヨーヨー・マなど世界の超一流の芸術家たちと多彩なコラボレーションを展開し、国際的に活躍。映画監督としても独自の映像美を創造。2012年9月に、歌舞伎女方として5人目となる重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定、また2013年にはフランス芸術文化勲章最高章「コマンドゥール」を受章した。



富山清琴 [歌・三絃]

1950年、初代富山清琴の長男として東京に生まれる。73年、東京藝術大学を卒業。81、83、89、92、94年、国際交流基金派遣使節の一員として西欧諸国を巡演。86、89、91年、文化庁芸術祭賞受賞。2000年、富山清琴を襲名し、生田流清音会の家元を継承。04年、日本芸術院賞受賞。06年、松尾芸能賞優秀賞受賞。09年、重要無形文化財保持者（人間国宝）認定。11年、紫綬褒章受章。18年フランス芸術文化勲章シュヴァリエ受章。公益社団法人日本三曲協会名誉会長。



富山清仁 [歌・三絃・箏]

1983年、二代富山清琴の長男として東京に生まれる。88年、初舞台。2006年に学習院大学法学部を卒業、同年より父の代稽古を勤め、現在に至る。公益社団法人日本三曲協会理事、生田流協会理事。

2007年から2014年にかけて言の葉コンサートシリーズに登場し、「天守物語」「海神別荘」「夜叉ヶ池」で泉鏡花の情念の世界を艶っぽく、また深い解釈をもって朗読し、全国の観客に大きな感動を与えた坂東玉三郎。歌舞伎の定期公演ではいずれも主要な役を演じるなど、歌舞伎界では無くてはならない存在となっている上、その普及を目的としたシネマ歌舞伎や舞踊公演、また鼓童の芸術監督や、世界的チェリストヨーヨー・マをはじめ他ジャンルのアーティストとコラボレーションを行うなど、歌舞伎の世界を超えて世界的に活躍する氏は、もはや日本芸術界の至宝といっても過言ではありません。本講演会では、歌舞伎や舞台への姿勢や芸術に対する洞察など、貴重なお話を聞くことができるでしょう。

坂東玉三郎さんへの質問をお寄せください。当日 Q&A コーナーでお答えします！

①ペンネーム ②年齢 ③住所（市区町村まで）④公演当日の座席番号 ⑤玉三郎さんへの質問をご記入の上、「件名：玉三郎さんへの質問」と題し E-mail jigyoun@cominess.jp または FAX 0248-23-5315(コミネス)宛までお送りください。5月9日（月）必着となります。